

レポートの書き方 (卒業論文の執筆に向けて)

2014年4月21日

松尾慎

配布したプリント

- レポート執筆、卒業論文の執筆に関する基本的ルールが詰まっています。
- 今学期のすべての授業に必ず持参してください。

ポイント1

- 段落のはじめは、一文字空けましょう！

ポイント2

- 引用に関し

- レポートのタイトルが、もし、「わたしが学んでみたい外国語」だったら、自分のことばで自分の考え、理由などを作文すればいいですよ。

でも、

- レポートのタイトルが
- 「早期英語教育は母語である日本語能力に悪影響をもたらすかどうか」というタイトルだったとしたら、自分の考えだけで書けますか？

- このテーマに関連する書籍や論文に述べられてる専門的研究者の論をいくつか調べて書きたいですね。
- それを「先行研究」と言います。

- みなさん自身の論の中に、先行研究で述べられていることを抜き出して入れこむことを「引用」と言います。
- 「引用」は正しいやり方で行えば問題はありません。

- 引用と剽窃に関し
- 剽窃(ひょうせつ)とは、つまり、盗作、パクリ

- 著作権の侵害は、特許のある製品の無断使用と同じ
- 作曲における盗作

- 大学のレポートは、私的なものではない。
 - 授業の単位は文部科学省設置基準に基づいている

もし、

- みなさんがレポートで剽窃行為をしたのが見つかった場合、
- 訓戒、停学、退学
- 留年

- このPPTと参考文献、引用文献の示し方、引用の仕方が詳しく延べられているファイルはまつおのHPの「一年次演習」にアップされています。チェックしてくださいね。